



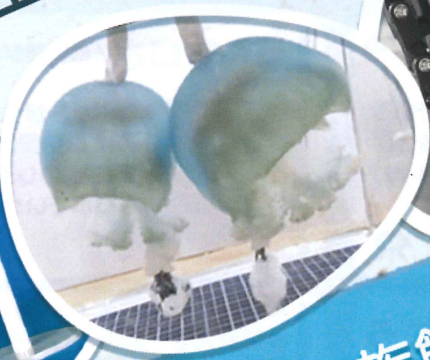
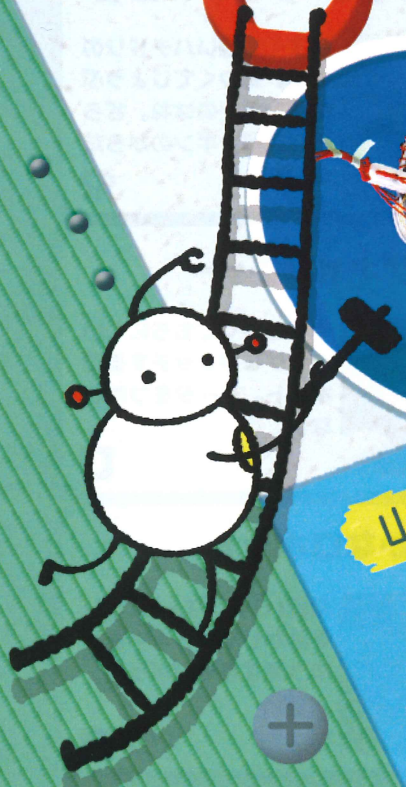
文科省科研費新学術領域
「ソフトロボット学」主催

入場無料

かわいいみんなな ロボット展 2023



ロボット科学の最先端 ソフトロボット学とは?
山形・福岡



山形会場

鶴岡市立加茂水族館

山形県鶴岡市今泉字大久保657-1
午前10時～午後4時

8/3
(木)

福岡会場

福岡市科学館

3階企画展示室
福岡県福岡市中央区六本松4-2-1
午前10時～午後4時

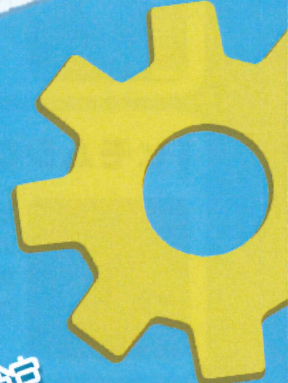
9/23
(土・祝)

※加茂水族館への入館には別途入館料が必要です。

※福岡市科学館5階基本展示室、6階ドームシアターのご利用には有料のチケットが必要です。
※中学生以下の方は5階基本展示室へ無料で入場できます。詳しくは福岡市科学館ホームページをご確認ください。
<https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/>

出展

加茂水族館/九州大学/慶應義塾大学/筑波大学/東京工業大学/東北大学/東洋大学/
長浜バイオ大学/法政大学/明治大学/山形大学/山階鳥類研究所/立命館大学/早稲田大学





いいかげんなロボットって?



これまでのロボットは、車を組み立てる工場ではたらくロボットのように、かたくてじょう夫な材料や、100分の1ミリ単位でコントロールできるモーターでできているのがあたり前。

でもロボットがもっとわたしたちの生活に入りこみ、役に立つためには、生き物のような、やわらかいロボットにならなければいけない。

思ってもみないことがおこってもちゃんと安全に動いてくれるやわらかい体と頭のうをもつロボット。それをわたしたちは愛をこめて、「いいかげん=好いかげん」なロボットとよんでいる。そんなわたしたちの最新の研究成果にふれて、キミもぜひ、わたしたちの仲間になってほしい。


文科省科研費新学術領域「ソフトロボット学」領域代表 鈴森 康一（東京工業大学・教授）



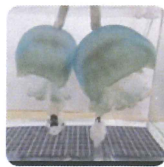
展示内容


クラゲロボット



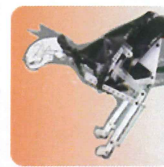
人工きん肉を内そうして水中でゆうがに動くクラゲがたソフトロボット。動きにおうじてきれいに発色するぞ。 


クラゲとシンクロ



クラゲたちは、集めるとタイミングをあわせてシンクロして泳ぐぞ！なぜ！？ 


肩(かた)がぐにゃぐにゃ動く四足ロボット



ネコやチーターのようなやわらかい肩をもつ四足ロボットを作ったよ。 


3Dゲルプリンターによるゲルクラゲのぞう形とゲルクラゲ水そう



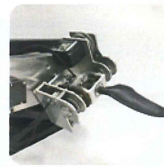
やわらかいざい料でいろんな形が印刷できる3Dプリンター「ゲルパイパー」とゲルクラゲ。 


うんちロボ(はい便シミュレータ)



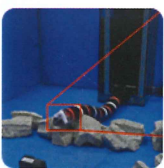
ロボットがうんちをするの!? はい便(うんちを出すこと)のしくみをうんちロボでいっしょに学ぼう。 


ハチドリとペンギンのはね



うすくて軽いハチドリのはね。あつくてじょうぶなペンギンのはね。ざらざらなペンギンのからだのはね。 


ヒモムシロボット機こう



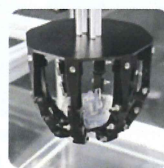
ヒモムシという生き物にヒントをえて作った、先たんからのびるほそ長いロボット。 


ダチョウアーム&「イタバネTech」@筑波大学 乗軟(じゅうなん)ロボット学研究室



スナップモータをとらさいいた“打音けんざドローン”や、大きく変形するやわらか力センサ。 


クラゲキャッチャー



やわらかくてもちにくいクラゲをキャッチするロボット。モータをつかわない。 


加茂(かも)水族館のクラゲ



世界一のクラゲ水族館、加茂水族館でてんじている本物のクラゲ達。 


インフレーターブルロボットと握手(あくしゅ)



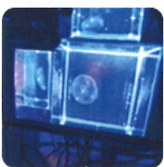
ぶつかっても転んでも安全な、風船こうぞうのやわらかい人がたロボット。 

おさかなロボット



乗軟(じゅうなん)にヒレを動かしながら水中をゆう泳する魚ロボット 

クラゲのふ遊を電気しげきによりハッキングする!



クラゲのきん肉をハッキング! ちょう省エネクラゲサイボーグのたんじょう!?



… 鶴岡市立加茂水族館で展示



… 福岡市科学館で展示

※最新の展示内容についてはソフトロボット学 ホームページをご確認ください。 <https://softrobot.jp/>
お問い合わせ office@softrobot.jp